

特別号

いだ 市議会 だより

No.218

IIDA City council



議会の今をお届けします

令和2年 5月12日

編集／広報広聴委員会

発行／飯田市議会

〒395-8501 長野県飯田市大久保町 2534

R80
古紙配合率80%紙

新型コロナウイルス感染症対策特別号

第1回臨時会…2p／執行機関とのQ&A…3p／災害対策会議ほか…4p

飯田市議会 第1回臨時会開催

通常よりも議席の間隔を広げて演台にアクリル板を設置しています



議会だより より読みやすくりニューアル中

臨時会のあらまし

新型コロナウイルス感染症緊急対策事業費などの緊急案件を審議するため、5月1日に第1回臨時会を開催しました。

執行機関側から条例の一部改正、令和元年度補正予算等に係る報告案件15件、令和2年度補正予算に係る予算案件2件の提出があり、予算決算委員会での審査を経て、いずれも承認及び可決しました。

相談窓口



予算決算委員会の様子はYou Tubeをご覧ください。



議案に対する質疑と審査

特別定額給付金の申請について

Q 申請が困難な方への配慮は。

A 市民課窓口のほか各地区の自治振興センターでの受付を充実させ、個別の申請が円滑に進むよう配慮をする。

Q 申請の締切は。また、事情があつて申請ができない方への考慮は。

A 5月1日の受付開始から3カ月以内。事情があつて申請ができない方へは考慮していく。

Q 先行申請を行うと、いつ頃給付されるか。
A 可能な限り早め、5月中旬に初回の給付を

行う。

Q 飯田市から他市町村へ移住している人には申請書が届くか。

A 庁内での情報共有に加えて、個別に連絡を取りながら、またDV（家庭内暴力）など必要に応じて民生委員との情報共有を行いながら対応を行う。

Q 詐欺への対策は。

A 飯田市のウェブサイトで注意を呼びかけているが、今後さまざまな方法で行っていく。

飯田市地域外来・検査センターについて

Q 来場者の感染対策は。

A かかりつけ医からの紹介による完全予約制の検査で、ドライブスルー方式をとり、感染防止に努める。

Q 1日あたり何件の検査が可能か。

A 当初は1日7件を予定するが、徐々に増やす。

緊急経済対策について

Q 市が国に先んじて行う、事業者への家賃補助を行う理由は。

A 市内事業者への聞き取りから固定費（特に家賃）への支援に対する要望が高いため。

Q 飲食業、旅館業など異なる業種で補助の程度を工夫する必要があるのではないか。

A まずは補助金の速やかな支給を最優先しながら、各業種の要望に応じて徐々に支援を拡大していきたい。

Q 第1弾に続き、第2弾の緊急経済対策はあるか。

A 今回の対策以降も、さらに検討していく。

Q 指定管理施設の休業要請に対する支援は。

A 前年同期の収入と比較して不足している分については、何らかのかたちで速やかに支援を行いたい。

Q 国に先んじた事業継続支援の意図は。

A 事業継続の意欲がある事業者に対しては、スピード感をもって支援していきたいと考えている。

学校教育について

Q 各家庭のインターネットの状況は。

A 学校ごとに進捗の差はあるが、5月中旬から改めて市内の全小中学校を通じて調査を行う予定。

Q 授業の遅れの取り戻しとタブレットの導入による学習の両立が可能か。

A タブレットがもたらす子どもたちと先生をつなぐ精神的なケア効果と優良なコンテンツを活用しながら、子どもたちの学びを支援していきたい。

市立病院の資機材整備について

Q マスク、消毒液など医療に必要な資材の現状は。

A マスク、ゴーグル、グローブ、ガウンなどの医療資材は1カ月半分の備蓄が確保できている。今回の補正でさらに充実する予定。



飯田市新型コロナウイルス感染症緊急対策事業費（108億5,720万円）の内訳

①事業者への支援 4億1,584万円

緊急経済対策本部の設置、休業要請への支援、家賃補助など

②個人への支援 103億4,325万円

特別定額給付金の給付、学校教育の振興、妊婦へのマスク配布など

③検査体制・医療体制の充実 7,739万円

地域外来・検査センターの設置及び運営、市立病院の資機材整備など

④その他の対策 2,072万円

マスク、消毒液、防護服等の購入、公共施設へのアクリル板設置など

市民の声に基づいて執行機関とのQ&A

臨時会での質疑のほか、議員に届いた市民の声に基づき市議会が執行機関に対して行った、新型コロナウイルス感染症対策についての質問と回答の中から一部をご紹介します。

特別定額給付金の申請手続きについて

Q 特別定額給付金のオンライン申請に必要なマイナンバーカードの申請手続きが急増している自治体があるが、飯田市の状況はどうか。

A マイナンバーカードの交付については、国のPRもあり、昨年度後半から申請数が増加しているが、飯田市の窓口では申請に対して遅滞なく交付を行っている。

Q 特別定額給付金のオンライン申請と郵送による申請とで、交付時期の見込みはどうか。

A 特別定額給付金のオンライン申請は、電子証明を付したマイナポータル経由の申請となる。交付時期は、郵送とオンラインのいずれの申請も第1回目の給付はおおむね同じ時期となる見込み。

オンライン申請を使い慣れていない人や、マイナンバーカードを取得していないが急いで申請したい人のため、当市では申請書作成送付前に、HP上に申請書を掲載し、先行申請を受け付ける。

先行申請を受け付けた場合は、5月中の給付開始を目標としている。

飯田下伊那二次医療圏内での検査体制について

Q 飯田下伊那二次医療圏内での検査体制が必要と思うが、状況はどうか。

A 飯田下伊那地域では、飯田医師会をはじめ医療関係者がPCR検査体制の早期確立を検討しており、飯田市はこの意向を踏まえ

「地域外来・検査センター」を飯田市休日夜間急患診療所の分室的位置づけで整える。

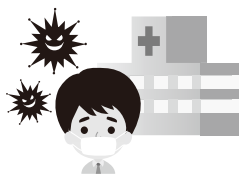
医療スタッフ等は当地域内の医療機関から派遣を受けて運営する枠組とし、迅速かつ効果的な設置を進めている。「地域外来・検査センター」は、県から飯田市が委託を受けて、飯田市が飯伊地区包括医療協議会へ委託して運営する。

保育士の確保について

Q 小中学校の休校のため保育園、認定子ども園等でパート職員が休むようになり、保育士の確保が困難になっていないか、その状況はどうか。

A 今般の感染症対策については、小中学生の子を持つ保育士が交替制で休暇を取るなど、園内互助によってやり繰りしている事例がある。

感染拡大を防止する観点から、市は3月2日から、市内全園の保育は通常通り実施するものの、可能な方は家庭での保育に協力いただくよう要請している。各園の登園児数は通常より減少しており、園の運営体制の維持につながっていると考える。



その他のQ&Aについては、このQRコードを読み取り、飯田市のホームページをご覧ください。



新型コロナウイルス感染症対策について、市へ2回目の提言を行いました

令和2年4月10日付けで、飯田市議会は、飯田市長に対してさらなる提言を行い、同月23日付けで回答がありました。



① 地域における罹患者に関する情報は、長野県（保健所）が一元管理しているが、市民への情報提供が必ずしも分かりやすく実施されているとは言えない。市民に強い不安の声があることから、広報可能な情報については、飯田市として改めて市民に対し積極的に提供願いたい。

【回答】 長野県が発出した感染者の情報について、飯田保健所管内分の情報だけを取り上げてまとめ、飯田市のホームページで閲覧できるよう改善しました。地域の情報については、今後も市民に対し分かりやすく提供ができるよう努めてまいります。

② 新型コロナウイルス感染症対策については、国、県、及び市の各部局による対応が行われていることから、各機関の情報共有や協力体制を整備されたい。また、市民からの問合せに対しては、親切丁寧で正確な対応を迅速に行える体制を構築されたい。

【回答】 国の動きは全国市長会を通じていち早く情報を得ることができており、県との関係は地域振興局及び飯田保健所、また県庁の関連部署とも円滑に情報のやりとりができる関係を作るなど、できうる限りの情報共有を行えるよう体制を整えてきています。

市民からの問い合わせに対しては、生活支援専門相談窓口や緊急経済対策相談窓口を設置するなど、内容に応じ専門的で丁寧な対応ができるよう体制を構築してきております。

③ 執行機関と市議会との適時的確な情報共有に配慮されたい。

【回答】 市議会とも適時的確に情報共有を行い、ご意見や提言をいただきながら、市民の皆様の安心・安全や感染拡大防止につなげていきたいと考えています。



災害対策会議を開催しています

新型コロナウイルス感染症に関して、大規模災害に準じた対応が必要な重大事態であるとの判断から、飯田市議会は「飯田市議会災害対応指針」に基づく「災害対策会議」を3月2日に設置しました。以降、現在までに9回の会議を開催し、議会としての対応を協議検討してきました。

災害対策会議では、執行機関との情報共有を行うとともに、市民の疑問への対応を図り、2回にわたり市長への提言を行うなどの取り組みを行ってきました。

また、議会自身の対応として「飯田市議会新型コロナウイルス感染症対応計画」を策定し、4月28日に開催した議会運営委員会で確認したところです。



一人10万円の特別定額給付金のご案内

新型コロナウイルス感染症にともなう緊急経済対策として一律10万円が支給されます。

誰に？ 令和2年4月27日に飯田市に住民票がある方

いつから？ 5月下旬に飯田市役所から申請書を郵送します。

お急ぎの方は飯田市のウェブサイトから先行申請ができます。



どうやって申し込む？

郵送申請 申請書に振込先口座などを記入して、必要書類とともに飯田市役所に返送してください。

オンライン申請 マイナンバーカードをお持ちの方は、マイナポータルサイトからオンラインで申請ができます。

- 世帯ごとに、記入いただいた口座に振り込みます。
- 口座をお持ちでない方は、申請書が届いたらご相談ください。

詳しくは、飯田市役所市民課にお問い合わせください。

電話 0265-22-4511 Fax 0265-53-6110

広報広聴委員会

委員長	竹村 圭史	副委員長	福澤 克憲
委員	清水優一郎	塚平 一成	古川 仁
	永井 一英	新井信一郎	井坪 隆